

安全に、危険を体験する
安全教育用卓上型ドライブシミュレータ導入 100社を超えるも、伸び悩み。

運行管理業務を支援する東海電子株式会社(本社:静岡県富士市 代表取締役 杉本 哲也)は、この度、卓上型ドライブシミュレータの販売実績(2015年3月~2022年7月)をお知らせいたします。

バス、タクシー、トラック等、運輸事業者は、事業法で義務づけられている法定診断以外にも、運転者や従業員に対して指導監督を行う義務が課せられています。ところが、現実的には、安全運転教育や指導の具体的な方法は、各事業者の運用に任されており、事故の有無、高齢者であるか否かを問わず、全社的な体系的・計画的・効果的なプログラムを構築できている事業者は、そう多くはないのが現状と思われま

す。また、仮に指導監督の一環として、一般診断(任意診断)を行うにしても、実施機関の設備には限りがあるため、受診予約しようにも、予約で一杯になるケースが多く見られるようです。

昨年、感染症予防の観点から実施機関が一般診断(任意診断)の受付が停止されたこと、旅客需要の減退によりドライバーへの教育時間の見直しの動きが各社にあったことを受け、卓上型ドライブシミュレータの引き合いがやや増えたものの、実績はここ数年伸び悩んでいる状況です。

累計導入企業数は、7月末時点で100社を超えました。

潜在的にはまだまだ体験型の安全教育ツールとして需要がある一方、昨今ではドライバーの高齢化による認知機能の低下が交通事故の発生に影響を及ぼしていると考えられます。

今回新たに新機能といたしまして「運転能力検査:運転能力と認識力の計測」と「運転適性検査2:後退運転時の反応と前方視野の視認性の計測」の2つのオプション教材を追加いたしました。

当社としては、今後、国土交通省による「事故防止対策支援推進事業」に、あらたに「非接触 指導監督に資する機器」の創設を働きかける予定です。

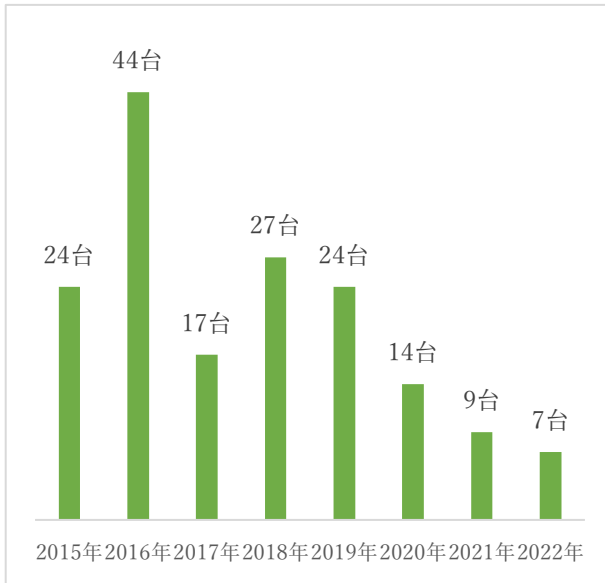
1. 導入実績

当社では2015年3月以降、企業が自社の安全教育や危険予知トレーニングを継続的に社内で実施できる体制をつくるため、ドライブシミュレータを設備として持つことを提案しています。約6年で下記のような実績となっています。

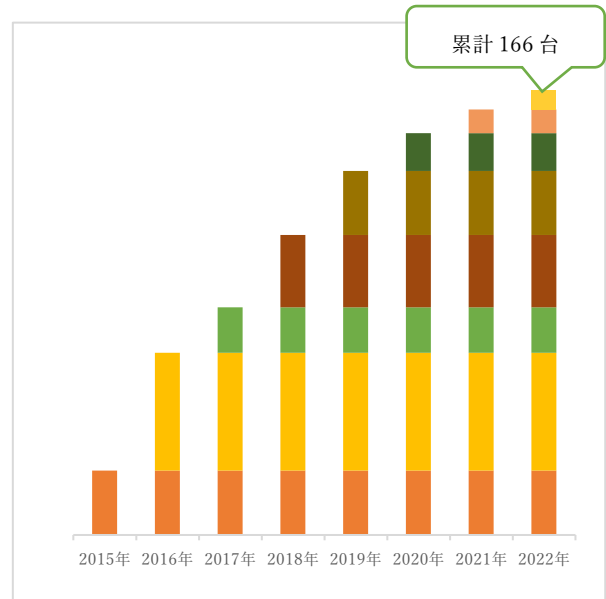
【卓上型・可搬型ドライブシミュレータ 累計実績(2015.3~2022.7)】

導入企業	導入台数	導入業種
112社	166台	トラック :92台 バス :5台 タクシー:2台 その他 :67台

【2015年3月～2022年7月 単年度*】



【2015年3月～2022年7月 累計*】



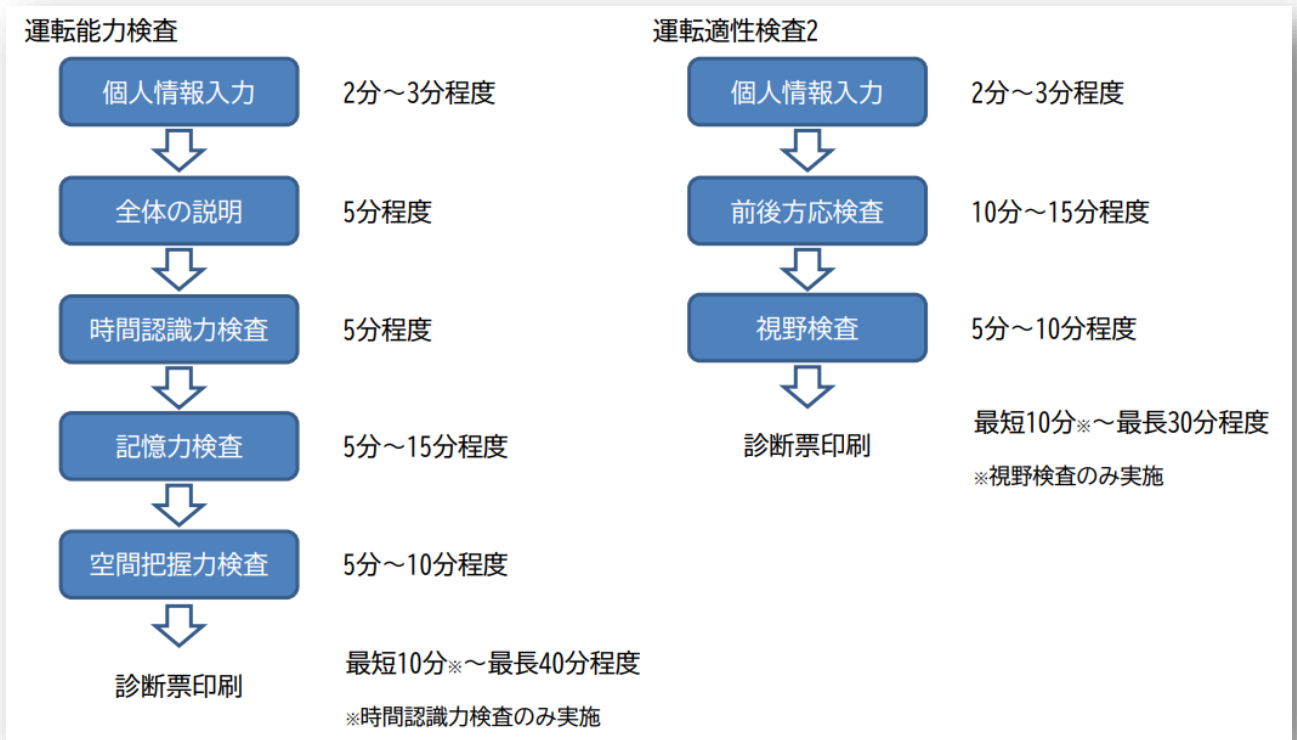
2. ドライブシミュレータの価格と構成

卓上型・可搬型ドライビングシミュレータ ACM300 価格 900,000 円(税抜)		
 	ハードウェア	①専用 PC ②診断結果用プリンタ ③ハンドル、アクセル(USB) ④専用ケース
	ソフトウェア(教材)	①4 種適性検査(一般診断用出力可) ②KYT 市街地(診断結果出力可) 4項目適性検査  中大型市街地走行1 
オプション教材(飲酒) : 120,000 円(税抜)		
オプション教材(中大型車) : 120,000 円(税抜)		
オプション教材(運転能力検査): 120,000 円(税抜) 『時間認識力検査・記録力検査・空間把握力検査』		
オプション教材(運転適性検査 2): 120,000 円(税抜) 『前後方反応検査・視野検査』		

本製品は、適性検査ソフトや危険予知プログラムがインストールされた専用 PC とプリンタとハンドル・アクセルと専用ケースで構成されています。また、「卓上型・可搬型」であり、使用できる事業所を常に変えることを特徴としています。

3. 新教材のご案内

高齢者交通事故防止対策や事故防止対策として、運転能力と認識力の計測、後退運転時の反応と前方視野の視認性の測定教材が加わりました。



<オプション教材(運転能力検査)>



『時間認識力検査』

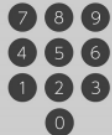
現在の日時を正しく認識できているかどうか計測します

検査の時間：5分程度

問題数：6問(年・月・日・曜日・時間・分)


今年は何年ですか？
マウスを使って答えを入力してください。
入力し終わったらアクセルを踏み込んでください。


ブレーキを踏み込むとやり直します。  | アクセルを踏み込むと決定します。 

西暦 明治 大正 年 

昭和 平成 令和

今月は何月ですか？
マウスを使って答えを選んでください。
選び終わったらアクセルを踏み込んでください。

アクセルを踏み込むと決定します。 



『記憶力検査』

シミュレーション走行中に見ていた映像(対向車の色や、標識の内容等)について短期記憶力の計測を行います。

危険場面をシミュレータ走行中、周囲への注意配分しつつ、その内容を記憶しているか検査します。

検査の時間：1場面当たり5分程度(走行2~3分、テスト2~3分)
検査の種類：最大3場面



『空間把握力検査』

スタート地点からゴール地点までの二次元マップをみて走行ルートを記録します。その後、記憶を頼りにゴール地点までシミュレーション走行ができるかどうかの計測を行います。

二次元の地図を記憶し、三次元のコンピュータグラフィックス空間を目的地まで走行します

検査の時間：1場面当たり5分程度(道順記憶1~2分、テスト2~3分)
検査の種類：最大3場面

難易度 低

出発地と目的地はここです。
1つ目の交差点を右折します。
突き当りを右折します。
停車を指示されたら、
停車してください。

画面が切り替わったら、
エンジンをかけて
目的地まで走行してください。

難易度 中

出発地と目的地はここです。
1つ目の信号を右折します。
2つ目の交差点を左折します。
直進すると歩道に歩行者がいます。
歩行者の前で停車してください。

画面が切り替わったら、
エンジンをかけて
目的地まで走行してください。

難易度 高

出発地と目的地はここです。
突き当りを左折します。
3つ目の交差点を左折します。
目的地に到着したら
駐車場の近くに停車してください。

画面が切り替わったら
エンジンをかけて
目的地まで走行してください。

<オプション教材(運転能力検査 2)>

『前後方反応検査』

前方に表示される刺激に対する反応と、後方に表示される刺激に対する反応を計測し、2つの反応の違いを自覚していただきます。

前方刺激に対する反応と、後方刺激に対する反応を計測し、2つの反応の違いを認識していただきます

検査の時間：15分程度(前方反応検査 約8分、後方反応検査 約7分)

計測項目：反応の速さ、反応の正確さ※、反応のむら

※青→アクセルを踏む、黄色→アクセルから足を離す、赤→ブレーキを踏む

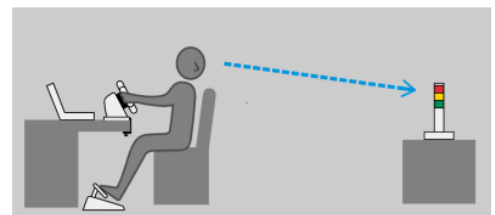
前方反応検査



前方映像



後方反応検査



『視野検査』

画面上の任意の位置に表示される刺激に対する反応を計測し、表示された位置を9つの領域に分割し領域ごとに結果を分析します。

画面上の任意の位置に表示された刺激に対する反応を計測し、表示された位置を9つの領域に分割し領域ごとに結果を分析します

検査の時間：10分程度

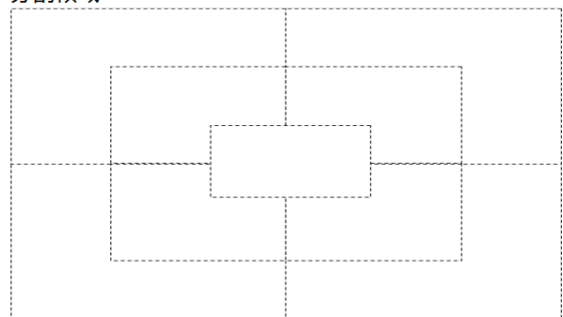
計測項目：反応の速さ、反応の正確さ、反応のムラ

領域数：9

画面表示例



分割領域



4. レンタルプランのご案内

時期や目的に応じて、レンタルプランもご用意しています。

(「運転能力検査」及び「運転適性検査 2」は使用できません)

Aプラン	おためし無料体験コース	2週間。返送送料自己負担
Bプラン	6ヶ月レンタルパック	24万円
Cプラン	12ヶ月レンタルパック	42万円

ドライブシミュレータ レンタル専用ページ

<https://driving-check.site/>



5. 動画のご案内

製品の詳細、設置については以下をご覧ください。

<ドライブシミュレータ> ACM300 紹介動画 <https://youtu.be/nxWem5UFm7Q>



<ドライブシミュレータ>製品紹介 (中大型・夜間) https://youtu.be/iByY_j1HorQ



<ドライブシミュレータ>AMC300 設置・収納方法

<https://youtu.be/TkVxXcTvok0>



本件に関する問い合わせ先:東海電子株式会社 営業企画部

東京都立川市曙町 2-34-13 オリンピック第3ビル 203

E-mail: kikaku@tokai-denshi.co.jp

<http://www.tokai-denshi.co.jp>